1 基礎情	起																
事業名	HX				ウます	来事業				所属部等		都市みらい部	事業番号		227		
(子事業名)													子 本田·7				
予算区分				#	全吊経	費事業		ı	-	所属課等		公園緑地課	_				
予算科目	会計	01	款	40 項 20 目	25	親事業	011	子事業	05	所属係等		計画整備係					
2 計画(Plan)																
	//	本政策		//////////////////////////////////////							事業	区分	令和6年	度予算理	現額の内訳		
総合計画体系		本施策		自動表						○ 国の制度(こよる	義務的事業	項目(節))	金額 (千円)		
	//)	位施策		自動表						○ 県の制度(こよる	義務的事業	需用費		825		
事業の期間		単年度(のみ	● 単年度網	操返	(開始年月	隻 引	平成20	年度)	○市の制度は	こよる	義務的事業	役務費	110			
	O	明間限定	定複数	数年度 (~		年度	()	○ 施設等維持	寺管理	事業	原材料費	Ì	5578		
										(補助金等:							
										協議会等(金					
*******	市内の	のボラ	ンテ	ィア団体が公園	等の右	花壇に草花	等植栽及	及び育成?	管理を行う	● その他の		L A ##					
事業概要	活動は	こ対し	、春	・秋の2回にわ	たりす	草花等を配	布し支払	爰する。			根拠法	大					
										なし							
													合計		6513		
目 対象						意図	İ	古足	が良にか		1 4	正花の植付けや育成な		ァトル			
目 対象 的 (誰を・何る	市民					(どうした						対する意識向上と			図1.11(二分1.0) A.		
手段	古北/	等配布	のま														
(どうやって)																	
3 現状把				E施(Do)へ													
									単位	令和4年	隻	令和5年度	令和6年度		令和7年度		
(1)事業費	1 指標の	ク推移	,		-			•		(決算実績	į)	(決算見込)	(予算現額)		(予算見込)		
					ļ		庫支出:		千円								
				財源内訳	ļ		地方債	<u> </u>	千円								
	事	業費		71017			その他		千円				6, 51	3	6, 731		
						-	一般財源	Ţ	千円	4, 8	364	5, 620					
年間 トータル			L		事業	美費計(A))		千円	4, 8	864	5, 620	6, 51	.3	6, 731		
コスト						業務に	に必要な	工人〔	人	(). 3	0.3	0.	3	0.3		
		件費		正規職員		延べ業	務時間	(年)	時間	4	170	470	47	70	470		
	Λ1	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				平均.	人件費	(年)	千円	8, 4	145	8,646	8, 64	16	8,646		
						‡費計(B)		千円	2, 1		2, 162	2, 16		2, 162		
				(A) H	- (B	3)			千円	6, 9	75	7, 782	8, 67	' 5	8, 893		
対象数の推移		方向				市民			団体		65	63	- 6	66	68		
活動指標		方向				(栽実施率		目	漂 %		100	100	1	100	100		
(経常・その他	.)	,,,,,	,,,	,,,,,,,,,,	,,,,,,	//////	,,,,,,	実		<i></i>	100	100	<i></i>	,,,,,,,			
成果指標 (総合計画)																	
	双击业 -			<u>/////////////////////////////////////</u>	////				<u> </u>	<u>X////////</u>			<i>[[]]</i>		4441111111		
(2) この事					*												
) からど(担い手、民間事 見や要望が寄せ	- 1	団体メンバ ド困難な状					バーがナ	増えている、高齢化	により活動その	ものを	続けていくこと		
② ・直近3か容は? (監				善や見直し等の を含む。)								の可否をボランティ う見直しを行った。	ア団体に確認す	る事務	について、その		
③ ・事業の対 (複数回答		—— 割知方∶	法は	?		2 広報あっ	_ <u></u> つぎ (☑ 市ホ	ニームペー	ジ □ 公民館	_ <u>_</u> まだよ	り	ー・チラシ		SNS)		
② ・ 他声の状	・他市の状況は?(県内や類似団体との比較) 綾瀬市、																

評価	(Check)
評価	(Check)

4	評価(Check)					
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)		理	
ı	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社 会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	妥当	由	
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)		理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	由	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)		内	
	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理	
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成	R5活動指標 100.0 %		指標の	登録団体に対する、植栽実施団体の割合。
			R5成果指標////////////////////////////////////		根拠	五外口中にカナツ、地水大池口中ッ自口。
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
	・具体的な成果の内容は?				成果	地域緑化の推進を図ることができた。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	◉	可能性がある(A)		理	公園以外の公共的な場所に対して、花苗の植付けを行う公共緑化
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	0	可能性がない(B)	見直し		事業が花未来事業と同様の内容であるため。
	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			
効	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当		外部委託、指定管理者制度等は当事業の事業目標に沿わないた め。
率 性		•	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可 能か?	0	余地がない(B)	見直し		配布する花苗の種類を限定、統一することで、業者決定のための 業務量削減を行う余地がある。
		0	なっていない(A)		珊	
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	受益者負担を求める対象ではない。
性	⑪ 制度の周知	0	できていない(A)	亚业	理	広報あつぎ及び市ホームページにて、事業内容の周知及びボラン
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない (B)	妥当		ティア団体の募集を行っているため。

を十分に周知できているか?

※I EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

_ \	1/ 尹未秘称	の計画及り	、兄直しの巨力												
Г	事業の適	首合率	評価の判定基準 ▶▶▶			所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定		見直し区分(複数	数選択可)	
<u>_</u>	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 見直し				コスト見直し		PFS・SIB導入	
次		95	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	1	効平圧 光直し	88	要改善		作業工程等見直し	☑	事業の統廃合・連携	
価	有効性 見直し		60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和全 心じ	区区	公平性 妥当	00	女以音	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し	
L	有効圧 元直し	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	公平性 妥当	%			委託・指定管理		その他	
-	(a) +DV==														

		%	60%未満	⇒	縮小or廃止		,,			%		委託・指定官	'埋 📙	その他
(:	2)担当課による今後の取組													
	事	事業推進上の	課題			具体的	なこ					備	考	
後	公園とそれ以外 栽を行う事業が が煩雑となって	2分化されて			とそれ以外の2 理の方法を統-	∖共施設で行う花 −させる。	苗の	の植栽を、こ	1つ0)事業にまと	め、事			

総評(Follow)へ

_	A	/	_
\sim	200 = W	(Ealla)
8)	総評	(Follo	w /

_	O NG計 (FUIIOW)	
	所管部長評価	具体的な指示事項
	2 次 一次評価結果を踏まえた横 評的な視点での評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業の集約等前向きに検討すること。

1 基礎情	報											
事業名 (子事業名)		保護地	区等奨励金	È			所属部等	都市みらい部	事業番号	2:	28	
予算区分		経常	経費事業				所属課等	公園緑地課				
予算科目	会計 01 款	40 項 20 目 25	親事業	014	子事業	10	所属係等	計画整備係				
2 計画(1	Plan)	<u> </u>				<u>:</u>						
	//基本政策///	//////////////////////////////////////						事業区分	令和6年度	予算現額(の内訳	
総合計画体系	基本施策	自動表示					○国の制度に	よる義務的事業	項目(節)	金	額(千円)	
	単位施策	自動表示					○ 県の制度に	よる義務的事業	需用費		143	
	○単年度のみ		(開始年月	度 昭和	51 年	度)	○市の制度に	よる義務的事業	負担金、補助及び	交付金	9517	
事業の期間	○ 期間限定複	数年度(~		年度)		○ 施設等維持	管理事業			<i></i>	
							() 補助金等交	付事業				
							○ 協議会等の	負担金				
							● その他の事	業				
事業概要		1区、ふるさとの森、)指定協定者に、年				保護樹	相	艮拠法令等				
									合計		9660	
目 対象	4、 保護地区等の指	行定協定者	意図		緑豊か	な都市環	境の形成と良好	- な住環境の創造のため	、緑の保全及び緑	化を図る。		
的(誰を・何を	<u>*</u>)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(どうした	いか)	7,7,22.	от _Д (т т т т т		3,50,50,7,50,7,50	, ,,,, , ,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1001100		
手段 (どうやって)	奨励金交付の実	E 施										
(2)(30)		実施 (Do) へ										
3 現状把	握・実施(Do)		_				_					
(1)事業費						単位	令和4年度		令和6年度		和7年度	
, , , , , , , ,			<u> </u>	国庫支出金		千円	(決算実績)	(決算見込)	(予算現額)	(予	算見込)	
				県支出金		千円						
		財源内訳		地方債		千円						
	事業費			その他		千円			9, 660)	9, 490	
← 88				一般財源		千円	9, 52	29 9, 266	•			
年間 トータル		<u> </u>	事業費計(A)		千円	9, 52	9, 266	9, 660)	9, 490	
コスト			業務	に必要な人	I	人	0.	1 0.1	0. 1	l	0. 1	
	人件費	正規職員	延べ業	終時間 (年	Ξ)	時間	18	38 188	188	3	188	
	八川貞		平均.	人件費(年))	千円	8, 44	8,646	8, 646	3	8, 646	
			人件費計(B)		千円	84		865		865	
	<u> </u>	(A) +	(B)			千円	10, 37	74 10, 131	10, 525	5	10, 355	
対象数の推移	方向 →	保護地	也区等の指定	協定者		人	41	18 414	417	7	418	
活動指標	、 方向 →	将品本	交付実施率		目標	%	1	100	10	00	100	
(経常・その他	i) \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\		.人口大爬竿		実績	70	1	100				
成果指標	/#/m///											
(総合計画)				<u>////////</u>						///////////////////////////////////////		
(2)この事	務事業の背景・	市民意見等	1									
・関係者(i 者、議会等 れているか	市民、地域、協働の)からどのような意 ?	担い手、民間事業 見や要望が寄せら	奨励金交付	額の増額を	求める意	意見が出	ている。					
	年以内に実施した改 査等からの指摘事項											
③ ・事業の対: (複数回答	象者への周知方法は 可)	:?	☑ 広報あ[*]□ その他	つぎ (市ホー	ムペーシ	□ 公民館	だより □ ポスタ	ー・チラシ	SNS)	
4 ・他市の状	況は?(県内や類似	 l団体との比較)	伊勢原市、綾瀬市、大和市等で指定した樹木等に対し、奨励金を交付する同様の事業を行っている。									

評価 (Check)へ

4	評価(Check)					
Г	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	妥当	理	
	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	Χ ¬	由	
L	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	女当	由	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	=: W	理	
	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	11 W	内	
	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理	
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	◉	達成(B)	妥当	由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成	R5活動指標 100.0 %	27	指標の	奨励金交付申請者に対する交付実績の割合。
			R5成集指標////////////////////////////////////		根拠	大脚並入口が明白に対する人口大隅が自己。
有効	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
	・具体的な成果の内容は?				成果	緑の保全及び緑化を図ることができた。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)	11 W	理	
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)		T00	
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	◉	余地がない(B)	妥当		外部委託、指定管理者制度等は当事業の事業目標に沿わないた め。
	9 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	•	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可 能か?	0	余地がない(B)	見直し		指定件数が多いため、交付申請や報告等を電子申請等での対応に することに、業務量削減の余地がある。
	⑩ 受益者負担の適正化		なっていない(A)	弘业	理	瓜光×台切と,☆以と外角づけれ」、
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	受益者負担を求める対象ではない。
	① 制度の周知	0	できていない(A) 	妥当		広報あつぎ及び市ホームページにて、事業内容の周知及び新規指
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	◉	できている・周知の必要がない	д	由	定の募集を行っているため。

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

`	1/ 子不能机		元臣しの巨力											
Г	事業の適	i合率	評価の判定	評価の判定基準 ▶▶▶				手法の適正	率	見直し判定	判定 見直し区分(複数選)選択可)
<u>-</u>			80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 見直し				コスト見直し		PFS・SIB導入
沙評		100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	効学は 先直し	88	要改善	Ø	作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性 妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和全 形式	区区	公平性 妥当	00	女以音	⊔	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
	有効性 安ヨ	%	60%未満	\Rightarrow	縮小or廃止		分	公十任 女ヨ	%		⊔	委託・指定管理		その他

		/0	00 :	/0/下/両	7	相打切洗工					/0		女癿	旧足自生	
(2)担当課による今後の取組														
	事	業推進上の	課題				具体的	な改	女善 案					備考	
後	指定件数が多い や、協定更新書 務処理が煩雑な	類、奨励金	交付申請			書類のやり取り げられる。)を電子上で行う	、電	 1子申請る	:活用す	る等が改善	案とし			

総評 (Follow) へ

U	総評	VI OI	IUVV /

_	MOSEL (LOUGH)		
Г	所管部長評	F 価	具体的な指示事項
	【一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価	継続	事業の趣旨を踏まえ円滑に進めるとともに、今後の取組に示されているような事務のデジタル化を進めること。

1 基礎情報	报														
事業名 (子事業名)					公園緑地	維持管理事	業費			所属部等	都市みらい部	事業番号		229	
予算区分					経(常経費事業				所属課等	公園緑地課				
予算科目	会	計 01	款	40 項	20 目 2	5 親事業	250	子事業	05	所属係等	維持管理係]			
2 計画 (F	Plan)									ll en					
	///	基本政策			肖動表示					1	事業区分	令和6年	度予算 項		
総合計画体系		基本施領			自動表示					○国の制度に	よる義務的事業	項目(節)		金額 (千円)	
		单位施制			自動表示					○県の制度に	よる義務的事業	大型		1, 977	
W W199	O	単年度の	のみ	•	単年度繰込	区 (開始年	度 日	沼和50 全	F度)	市の制度に	よる義務的事業	給料	4, 683		
事業の期間	0	期間限	定複数	数年度	(~		年度)		● 施設等維持	管理事業	職員手当等	3, 658		
										補助金等交	付事業	共済費		1, 981	
										○協議会等の	負担金	報償費			
	契 7 古	の関し	17	の総合は	た上八双锯	することがて	i	ことわ ス利	田老の心	○ その他の事	業	旅費		156	
事業概要	が癒	気される	健全:	な環境を	を保持でき	りることがて るよう公園・ 虫防除など維	緑地の権	木剪定、	除草、清	村	艮拠法令等	需用費		24, 103	
	1417	四六寸	マンが氏	IX IV 1) A	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	エドノトバイク こ 作	:1/1 日/王/2	-11 70				役務費		12, 000	
										・厚木市都市公 ・厚木市都市公	·園条例 ·園条例施行規則	その他		211, 923	
												260, 883			
目 対象的 (誰を・何を	市 市 西	2等				意園 (どうし#			が休憩、散 を送っても		等のために適正に管理	された公園緑地を	利用す	ることで快適な	
手段 (どうやって)	遊具	具等の施	設保'	守点検、	除草、施 病害虫防 · 光熱水費	設清掃を行う 除等を行い、 の支払い。	。 安心、安	そ全を確保	する。						
		現状把			0) ^										
3 現状把持									I	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
(1)事業費	・指標	の推移	; 						単位	(決算実績)	(決算見込)	(予算現額)	(予算現額)		
							国庫支出	金	千円						
							県支出金		千円						
	事	業費		財	源内訳					0.75	-7 0.005	0.07		0.075	
						ļ	その他 一般財源		千円	8, 75 227, 95				8, 275	
年間 トータル			Ĺ			事業費計(A		T.	千円	236, 71				252, 608 260, 883	
コスト						1	いの要な	1人工	<u> </u>	0.				0. 2	
				Œ	規職員		業務時間		時間	56				564	
	J	件費		_			人件費		千円	8, 44				8, 646	
						_ <mark>人件費計(E</mark>	3)		千円	1, 68			9	1, 729	
					(A) +	(B)			千円	238, 40	259, 552	262, 61	2	262, 612	
対象数の推移		方向	\rightarrow			市民等			٨	223, 57	71 223, 956	224, 06	0	224, 500	
活動指標		方向	\rightarrow		苦情要	望対応達成率		目標	<u>!</u> %	1	.00 10	0 1	00	100	
(経常・その他)		,,,,,	,,,	,,,,,	,,,,,,,		· ///////	実績		v/////////////////////////////////////	92 7	0	,,,,,,	<i></i>	
成果指標 (総合計画)								學							
(2)この事	務事業	の背景	· †	民意	見等										
・関係者(市 者、議会等) れているか?	からど					• 維持管理	 委託を受	 受託してい	る自治会	 等の高齢化により	事業の継続が危ぶまれ	 13			
② ・直近3か年容は? (監査						市民の要望に対応するために事業の実施回数を増加するなど調整を実施									
③ ・事業の対象 (複数回答可)周知方	法は'	?		□ 広報あ□ その他		☑ 市ホ-	-ムペーシ	公民館;	だより □ ポスク	ヌー・チラシ		SNS)	
④ ・他市の状況	記は? ((県内や	類似日	団体との	D比較)										

4	評価(Check)					
Г	① 社会的な要請		必要性は薄れている(A)			
ı	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の 社会・経済問題として対応する必要があるか?		必要性がある(B)	妥当	理由	
L	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)		IM.	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えて いるか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	理由	
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
ı	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない (B)	妥当	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)		内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響があ るのか?	•	影響がある(B)	妥当	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理	
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかっ た場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成	R5活動指標 %	女コ	指標の	苦情要望件数の達成率
					根拠	占旧女主け郊り座以平
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か?	◉	貢献できた(B)	妥当	由	
ı	・具体的な成果の内容は?				成果	公園緑地の適正な維持管理に貢献できた
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理	
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連 携はできるか?	•	可能性がない (B)	妥当	由	
	⑧ 費用対効果の向上	•	余地がある(A)			
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、 外部委託、指定管理者制度、PFS/S1B*2等により、 事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	0	余地がない(B)	見直し	理由	委託事業の形態を見直し、統廃合の検討をする余地があるため
	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	•	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外 部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化 は可能か?	0	余地がない(B)	見直し	理由	委託事業の形態を見直し、統廃合の検討をする余地があるため
	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)		理	
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない (B)	妥当	由	
	⑪ 制度の周知	0	できていない(A)		理	
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制 度を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない (B)	妥当	由	周知の必要がないため

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エビデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い 、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの
改善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善 (Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

_ \	1 / 77 /		が計画及り	死世しの巨力										
	=	事業の適	[合率	評価の判定	2基準	>>>	所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定	見直し区分(複数)選択可)
_	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効変性 目直し			コスト見直し		PFS·SIB導入
次評	必女圧	女当	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	1	効率性 見直し	75	要改善	作業工程等見直し	Z	事業の統廃合・連携
価	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和全部记	区区		75	安以晋	デジタル化・DX		負担や周知の見直し
	有劝注	女ヨ	%	60%未満	\Rightarrow	縮小or廃止		分	公平性 妥当	%		委託・指定管理		その他
(:	2)担旨	当課に。	よる今後の	取組										
		3	重業堆准 F σ) 理題			旦休	わか	改盖室			備老		

今後の取組 事務処理に手 事業の統廃合など見直しを図る。 間を要する

総評 (Follow)へ

6 終証 (Follow)

	MOSET (IONOVV)		
Г	所管部長評	価	具体的な指示事項
	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価	継続	事業の集約等前向きに検討すること。

1 基礎情報	椴																
事業名 (子事業名)					公園緑地	維持	補修事業	業費				所属部等		都市みらい部	事業番号		230
予算区分					経	常経費	貴事業					所属課等		公園緑地課			
予算科目	会言	† 01	款	40 項	20 目 2	25 業	視事業	300	子哥	事業	05	所属係等		維持管理係			
' 2 計画(F	Plan)																
	////	本政策			/								事業は	⊠分	令和6年	手 予算:	現額の内訳
総合計画体系	///	本施策			自動表示							○国の制度に	よる事	轰務的事業	項目(節)		金額(千円)
		//////////////////////////////////////			自動表示							-	よる郭	義務的事業	需用費		26, 100
	0 1	<u>/////</u> 単年度(<u>///X</u> のみ	<i>/////</i>	単年度繰	<i>/////</i> 返 (<u>///////</u> (開始年度	<i>/////</i>	<u>/////</u> 昭和50	年月	<i>//////</i> 复)	- ○ 市の制度に	よる郭	義務的事業		500	
事業の期間		朝間限分			(~		年	F度)		施設等維持			原材料費		1, 200
		**********			`							(補助金等交					
												○協議会等の		_			
												○ その他の事		_			
事業概要					を十分発揮						全する		艮拠法	· 介 等			
7 / /// /	ため	、施設	等の位	修繕、(呆守点検等	公園》	录地の維持	寺補修を	を行う。			"	- CD-CI-				
												• 厚木市都市公					
												・厚木市都市公	園条	列施行規則	合計		27, 800
- 116							* -			>>-	 	and the first transfer to		0 00 40 10 7 40 10 7		2 - 2 1	
目 対象 的 (誰を・何を	市民	等				(意図 (どうした			1氏が3		で良好に管埋さ	れた	公園、緑地及び児童	[遊園を利用する]	ために	、施設等の維持
手段																	
子校 (どうやって)	公園	施設等	の修繕	僐及び請	投備等の保	守点核	倹を行う。										
•	j	見状把技	握・乳	実施(D	0) ^												
3 現状把持	握・実	施(I	Do)									A 7	. 1	A	A 72 a 12 d	П	A 7 1
(1)事業費	• 指標(の推移	;								単位	令和4年度 (決算実績)		令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)		令和7年度 (予算見込)
						国庫支出金 -					千円						
							ļ	県支出会	金		千円						
	車	業費		財	源内訳			地方債	ŧ		千円						
	7	未具						その他	1		千円						
年間							-	一般財源	般財源			37, 09	92	31, 893	27, 800	0	27, 800
トータル コスト -						事業費	費計(A))			千円	37, 09	92	31, 893	27, 80	0	27, 800
-7/1							業務に	こ必要な	な人工		人	0.	3	0.3	0.	3	0.3
	J.	件費		Œ	規職員		延べ業	務時間	(年)		時間	56	34	564	56	4	564
		., , , ,					平均。	人件費	(年)		千円	8, 44		8, 646	8, 64		8, 646
						人件對	費計(B))			千円	2, 53		2, 594	2, 59	4	2, 594
					(A) +	(B))				千円	39, 62	26	34, 487	30, 39	4	30, 394
対象数の推移		方向	\rightarrow			ī	市民等				人	223, 57	71	223, 956	224, 06	0	224, 500
活動指標		++	П		-tJ+ Lafe -	式で日上!	r- / - /			目標	0/]	100	100	1	00	100
(経常・その他))	方向	\rightarrow		舌情界	安全对应	応達成率			実績	%		92	70			
成果指標			///						///////////////////////////////////////				///				
(総合計画)													///				
(2)この事	務事業の	の背景	· 市	民意	見等												
・関係者(市 者、議会等) れているか?	からどの						公園内設備	備の修繕	善依頼								
② ・直近3か年容は? (監査						特は	寺になし										
③ ・事業の対象 (複数回答可		周知方法	法は~	?			広報あっ		□ 市 要望者		ムページ 報告	公民館	だより	リ □ ポスタ-	ー・チラシ] SNS
④ ・他市の状況	元は? ()	県内や	類似[団体との	D比較)												

4	評価(Check)					
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)		理	
L	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の 社会・経済問題として対応する必要があるか?	0	必要性がある(B)	妥当	抽	
L	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)		理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えて いるか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	由	
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	- W	内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響があ るのか?	◉	影響がある(B)	妥当	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理	
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成	R5活動指標 %	X =	指標の	生脉面增排% n 零中 耍
L			R5成果指標////////////////////////////////////		の根拠	苦情要望件数の達成率
111	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か?	◉	貢献できた(B)	妥当	由	
L	・具体的な成果の内容は?				成果	公園施設の安全な利用に貢献できた
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理	
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連 携はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
Г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、 外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、 事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	
	⑨ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外 部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化 は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	
		0	なっていない(A)	_	理	
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない (B)	妥当	由	
	⑪ 制度の周知	0	できていない(A)	亚业	理	
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制 度を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない (B)	妥当	由	

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い 、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの
改善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

改善 (Action) (1) 事業継続の評価及び見直しの区分 所管課長評価 手法の適正率 見直し判定 見直し区分(複数選択可) 事業の適合率 評価の判定基準 ▶▶▶ 80%以上 拡大or継続 コスト見直し □ PFS・SIB導入 見直し区分 必要性 効率性 妥当 妥当 次評 現行ど 70%以上80%未満 ⇒ 継続 作業工程等見直し □ 事業の統廃合・連携 継続 100 100 価 60%以上70%未満 おり □ デジタル化・DX □ 負担や周知の見直し 継続or縮小 妥当 公平性 妥当 有効性 % % 委託・指定管理 60%未満 縮小or廃止 その他 (2)担当課による今後の取組 事業推進上の課題 具体的な改善案 備考 とから、経年劣化により修繕 修繕対象を適宜洗い出し、必要な予算要求を行う 費が増加することが見込まれる

総評(Follow)へ

6	総評(Follow)		
	所管部長評	価	具体的な指示事項
2次評価	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価	継続	引き続き必要な対応を実施すること。

1 基礎情	報								
事業名 (子事業名)		地域緑化	• 公共緑化事業			所属部等	都市みらい部	事業番号	231
予算区分		経済	常経費事業			所属課等	公園緑地課		
予算科目	会計 01 款	40 項 20 目 29	5 親事業 500	子事業	50	所属係等	計画整備係		
2 計画(Plan)	<u> </u>	<u> </u>						
	基本政策	//////////////////////////////////////				;	事業区分	令和6年度	ま 予算現額の内訳
総合計画体系	基本施策	自動表示				○ 国の制度に	よる義務的事業	項目(節)	金額 (千円)
	/ 単位施策//	自動表示				○ 県の制度に	よる義務的事業	需用費	129
事業の期間	○ 単年度のみ	● 単年度繰過	区 (開始年度	20 年	度)	○市の制度に	よる義務的事業	役務費	350
7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	○ 期間限定複	数年度 (~	年度)		○ 施設等維持	管理事業	使用料及び賃値	借料 140
						()補助金等交	付事業	原材料費	468
						○協議会等の			
	ボランティア団	団体が公共性の高い	用地等に、自主的に緑	化を図る道	重動に対	● その他の事			
事業概要	して支援する。 の場を市民に携	また、コミュニテ 是供し、緑化意識の	ィガーデンの設置を行 育成を図る。	うい、花と*	录の想い	枯	·		
						<i>t</i> ~1			
						なし		合計	1087
				(3.44.)				<u> </u>	
目 対象的 (誰を・何る	市民		意図 (どうしたいか)	緑豊か 的とす	なまちつ る。	うくり実現のため	、調査、研究、緑化の	性進、緑の晋及、	啓発を図ることを目
手段	W= \ . = . = .	7(4) × 4() + ++ /* o	町子よない 土原 トマ						
(どうやって)	ボフンディア団	体に対し化苗等の	配布を行い支援する。						
		実施(Do)へ							
	握・実施 (Do)				I	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
(1)事業費	・指標の推移		T		単位	(決算実績)	(決算見込)	(予算現額)	(予算見込)
			国庫支出金	È	千円				
			県支出金		千円				
	事業費	財源内訳	地方債		千円				
			その他 		千円	60	9 727	1,087	7 1, 197
年間 トータル			事業費計(A)		千円	60		1, 087	·
コスト			業務に必要な	人工	人	0.		0. 1	-
		正規職員	延べ業務時間	(年)	時間	18		188	
	人件費		平均人件費(年)	千円	8, 44	.5 8,646	8, 646	
			人件費計(B)		千円	84	.5 865	865	865
		(A) +	(B)		千円	1, 45	1, 592	1, 952	2,062
対象数の推移	方向 ↑		市民		団体		8 9	10) 11
活動指標	方向 →	#:#:)植栽実施率	目標	%	1	00 100	10	00 100
(経常・その他) NIEI /	16日1	他权夫旭中	実績	70	1	00 100		
成果指標									
(総合計画)				////李梦/ /			<u> </u>		<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>
	務事業の背景・		П						
・関係者(1) 者、議会等 れているか	市民、地域、協働の)からどのような意 ?)担い手、民間事業 気見や要望が寄せら	高齢化により活動範	i囲を縮小し	たいとい	いう声が寄せられ	ıた (R 5に1件)		
	年以内に実施した改 査等からの指摘事項		特になし						
③ ・事業の対(複数回答	象者への周知方法は 可)	t?	□ 広報あつぎ□ その他 (マ ホホー	ムページ	○公民館が	ごより □ ポスタ	ー・チラシ	SNS)
	況は?(県内や類似	1団はしの比較)	体郷士 /	いよ「八国系	2-## (A.)	1.1 マササ は 卦/	り事業を行っている。		

評価 (Check) へ

4	評価 (Cneck)					
Г	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	妥当	理	
L	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	女当	由	
L	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	女ヨ	由	
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	妥当	内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	女ヨ	容	
L	⑤ 指標の達成度・EBPM※1の考え方 ・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった	0	未達成(A)		理	
L	場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	成	R5活動指標 100.0 %		指標の	登録団体に対する、植栽実施団体の割合。
L		率	R5成集指標////////////////////////////////////		根拠	
有効	⑥ 目的への貢献(具体的な成果) ・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献		貢献できなかった(A)		理由	
性	できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	П	
L	・具体的な成果の内容は?				成果	地域緑化の推進を図ることができた。
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	•	可能性がある(A)	見直し	理	公園以外の公共的な場所に対して、花苗の植付けを行う公共緑化
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	0	可能性がない(B)	元旦し	由	事業が花未来事業と同様の内容であるため。
L	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)		тш	总如孟孙,松广然如孝明在然以小李墨。李墨日瑶是以上本 以本
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない (B)	妥当		外部委託、指定管理者制度等は当事業の事業目標に沿わないた め。
性	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	坦由	配布する花苗の種類を限定、統一することで、業者決定のための 仕様書、内訳書等作成業務量の削減を行う余地がある。
	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)	可业	理	应光李色相 5. 故以 Z 外色 元/+ 為」、
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	受益者負担を求める対象ではない。
	① 制度の周知	ł	できていない(A)	妥当		広報あつぎ及び市ホームページにて、事業内容の周知及びボラン
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	◉	できている・周知の必要がない	女コ	由	ティア団体の募集を行っているため。

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善 (Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

_		170													
	胃	事業の適	合率	評価の判定	基準	>>>	所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定		見直し区分(複数	(選択可)
<u></u>	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見					コスト見直し		PFS・SIB導入
評	必安正	ў Э	95	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	劝牛庄 女当	100	現行ど	Ш	作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性	目古し	90	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	祁	区区		100	おり	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
	有劝注	兄担し	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	公十任 女ヨ	%			委託・指定管理		その他

		%	60%木満	⇒	縮小or廃止		,,			%		L	安計・打	正官埋	Ш	その他
(2	2) 担当課に。	よる今後の耳	対組			-										
	Ę	事業推進上の認	果題			具体的	なこ	收善案						備考		
後		2分化されて	対して花苗の植 おり、事務処理			公共施設で行う花-させる。	苗の	り植栽を、	、1つ0	り事業にまと	め、事					

総評(Follow)へ

~	総評	I = II	low)
~	## E.W	LEOL	

. 0	和 (FUIIUW)		
	所管部長評	価	具体的な指示事項
2 次 評 価	断的な視点での評価	継続	事業の集約等前向きに検討すること。

1 基礎情	報											
事業名 (子事業名)		公園	緑地事務経費				所属部等					
予算区分		経	常経費事業				所属課等	公園緑地課				
予算科目	会計 01 款	40 項 20 目 :	25 親事業	900	子事業	10	所属係等	計画整備係				
2 計画(Plan)		-									
	//基本政策//	//////////////////////////////////////					=	事業区分	令和6年原	使予 質期	類の内訳	
総合計画体系		自動表示						項目(節)		金額(千円)		
WO I I I I I I I I I I	/ 并 ///////////////////////////////////	///////////////////////////////////////					□ 国の制度による義務的事業□ 県の制度による義務的事業			36		
_	///////////////////////////////////////	自動表示		///////	<u>//////</u> 年!	<u>//////</u>	○ 市の制度に		旅費 		285	
事業の期間	○単年度のみ			ŧ.		支)				: /# 1/5		
_	期間限定複	数年度 (~		年度)		○ 施設等維持領		使用料及び賃		729	
							(補助金等交付		負担金、補助及び)父付金	443	
							協議会等のf● その他の事事					
事業概要	各事業事務遂行	行にかかる事務費。						拠法令等				
									合計		1493	
目 対象 的 (誰を・何る	公園緑地課・関	『 係協会等	意図 (どうした)	.\ / \\)	各事業	事務の遂	经行。					
(are 1-76	- /		(2)0/20	, ,,								
手段 (どうやって)	手段 (どうやって) 事務連絡旅費、書籍等購入、各種負担金の支出を行う。											
3 現状把	現状把握・実施 (Do) へ 3 現状把握・実施 (Do)											
(1)事業費	・指標の推移					単位	令和4年度 (決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)		令和7年度 (予算見込)	
			国	国庫支出金 千				151 551			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
			県支出金			千円						
		財源内訳	地方債			千円						
	事業費				. 7							
年間			_	一般財源		千円	1, 20	4 1,088	1, 49	3	1, 493	
トータルコスト			事業費計 (A)	¥費計(A)			1, 20	1,088	1, 49	3	1, 493	
371			業務に必要な人工		.I	人	0.	0.1	0.	1	0.1	
	人件費	正規職員	延べ業務時間(年)		年)	時間	9	4 94	9	4	94	
	21136		平均人	人件費 (年	:)	千円	8, 44	5 8,646	8, 64	6	8, 646	
			人件費計 (B)			千円	42		43		432	
		(A) +	(B)			千円	1, 62	6 1,520	1, 92	5	1, 925	
対象数の推移	方向 →	J	職員・関係協会	等								
活動指標	方向 →				目標							
(経常・その他) Juj →				実績							
成果指標	成果指標				月零							
(総合計画)												
(2) この事務事業の背景・市民意見等												
① 者、議会等	・関係者(市民、地域、協働の担い手、民間事業 ① 者、議会等) からどのような意見や要望が寄せられているか?											
	年以内に実施した改 査等からの指摘事項		特になし。									
	③ ・事業の対象者への周知方法は? (複数回答可) □ た報あ											
④・他市の状	況は?(県内や類似											

評価 (Check) へ
-----------	-----

4	評価(Check)					
L	① 社会的な要請		必要性は薄れている(A)		理	
ı	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社 会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	妥当	由	
L	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)		理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	由	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
ı	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)		rta	
ı	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当 内容		
Г	⑤ 指標の達成度・EBPM※:の考え方	0	未達成(A)		理	
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	◉	達成(B)	妥当	由	
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成	R5活動指標 %	27	指標の	
L		率 R5成集指標			根拠	
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
ı	具体的な成果の内容は?				成果	<i></i>
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)	,		
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	理由	
Г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?		余地がない(B)	妥当	理由	
	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可 能か?		余地がない(B)	妥当	理由	
	⑩ 受益者負担の適正化	○ なっていない (A)			理	
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	
性	① 制度の周知 ・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度を十分に周知できているか?		できていない (A) できている・周知の必要がない	妥当	理由	

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

改善 (Action)

(1)	事業継続の評価及び見直	しの区分
-----	-------------	------

(1)事業権机の計画及び発達しの区分														
	事業の	適合率	評価の判定基準 ▶▶▶		所管課長評価 手法の適正率				見直し判定	見直し区分(し区分 (複数選択可)			
_	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当				コスト見直し		PFS・SIB導入
》 評	<mark>必要性</mark> 妥当	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	M F E & 3	100	現行ど		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価		100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	本本市元	本本で こ	公平性 妥当	100	おり	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
	有劝注 女=	' %	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	公十任 女ョ	%		⊔	委託・指定管理	Ш	その他
((2)担当課による今後の取組													

(2) 担当課による今後の取組 事業推進上の課題 具体的な改善案 備考 事務の効率化を行う。 事業の効率化を図る。		⇒ 縮小or廃止	□ 委託・指定管理 □ その他								
今事務の効率化を行う。 事業の効率化を図る。 6 の	(2) 担当課による今後の取組										
後 の	事業推進上の課題	具体的な改善案	備考								
取	後 の 取	事業の効率化を図る。									

総評 (Follow) へ

•	総評	(Fol	 1
	## E#	U FOI	

. 0	和 (FUIIUW)		
	所管部長評	価	具体的な指示事項
2 次 評 価	断的な視点での評価	継続	事業の効率化を図ること。

1 基	礎情報	设													
	業名 事業名)		đ	あつ	ぎこどもの森公	園自然環境保	全事業	補助金		所属部等	都市みらい部	事業番号		233	
予算	区分				———	常経費事業				所属課等	公園緑地課				
予算	1科目	会	th 01	款	40 項 20 目 4	5 親事業	800	子事業	10	所属係等	維持管理係	 			
				491	7 7 2 1	1,50 7 514 1			10	7718-2110-3	Wess Ermit.				
2 計	·画(P	///	4//4/	///	///////////////////////////////////////					1 -	+ 4k = 0	A =			
40. 4 = 1	基本政策								事業区分			親の内訳			
総合計	画体系		基本施領		自動表示					○国の制度に		項目(節)		金額(千円)	
			がたま	///,	自動表示		/////// A-4r	//////	////// #\	○県の制度に		負担金、補助及で) 父 付 金	2, 200	
事業の	の期間		● 単年度級返 (開始年度 令和2 年度) 市の制度によ ○ 期間限定複数年度 (~ 年度) 施設等維持管												
\vdash						● 補助金等交付									
										() 協議会等の1					
		あつ	ぎこど	`もの	本 公園の豊かか白	 鉄環暗と あつ	環境と、あつぎの里山で育まれた文化を活用して子供たちを育てる取組みを した活用して子供たちを育てる取組みを した体験プログラムやイベント等の企 境等の保全に要する経費に対し補助を				*				
事業	美概要	など	生物多	様性	に着目し、環境資	源を活用して子					拠法令等				
,	1,772	画・行う	運営、	及び	園内に有する自然	環境等の保全に									
											· 國自然環境保全事業補助金交付要網				
												合計		2, 200	
目	対象	+-	まない 意図 あつぎ						こどもの	森公園の豊かな	自然環境と、あつぎの!	単山で育まれた文	化など、	環境資源を活	
	を・何を) 市氏									等を行い子供たちを育っ			-113 -27 1,111 - 111	
	段	あつ	ぎこど	`もの	本 公園の豊かか自	然環暗を活用 1.	た休齢プ	゜ログラム	やイベン	ノト 及び園内に	有する自然環境等の保	全に必要か経費 <i>の</i>	一部を	補助する	
(85)	(どうやって) あつぎこどもの森公園の豊かな自然環境を活用した体験プログラムやイベント、及び園内に有する自然環境等の保全に必要な経費の一部を補助する。														
現状把握・実施 (Do) へ 3 現状把握・実施 (Do)															
	事業費								単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
(1) =	申未賃 '	竹信	の推修	7						(決算実績)	(決算見込)	(予算現額)		(予算見込)	
							車支出金		千円						
			財源内訴事業費		砂酒内包	県支出金 			千円 千円						
		事					ゼク頂 その他			千円					
									千円	1,73	5 1,686	2, 20	0	2, 200	
年間 トータ	メル					事業費計(A)				1, 73		2, 20		2, 200	
コス	١ -					業務に必要な人工			人	0.	1 0.1	0.	1	0. 1	
			从弗	正規職員		延べ業務時間(年)			時間	3	0 30	3	0	30	
		^	NI E			平均人	、件費(年	E)	千円	8, 44	5 8,646	8, 64	6	8, 646	
						人件費計(B)			千円	84		86		865	
┝		1		1 1	(A) +	(B)			千円	2, 580 2, 55		3, 06	5	3, 065	
対象数の	推移		方向	\rightarrow		市民等			人	223, 57	223, 956	224, 06	0	224, 500	
活動指標			方向	<i>→</i>	環境資源を活用し		 が成を図る	目標	人	30	00 3000	30	00	3000	
(経常・	その他)		,,,,,,	,,,	イベント参加人数 		,,,,,,,	実績	,,,,,,	36	3293	<i></i>	,,,,,,,		
成果指標(松全計画)															
(2) - の東敦東衆の北昌、古兄帝目笠								<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>	<u> </u>	X444411111	//)(//	444111111			
(2) この事務事業の背景・市民意見等															
① 者、記	・関係者(市民、地域、協働の担い手、民間事業														
					善や見直し等の内 を含む。)	指定管理者と	連携し、	ホームペ	ージやィ	イベントでの活動	周知				
	業の対象 数回答可		周知方	法は	?	□ 広報あつ□ その他	ぎ [] 市ホー.	ムページ	□公民館力	ごより ☑ ポスタ	ー・チラシ		SNS)	
④ ·他ī						横浜市 舞岡 逗子市 池子					然公園サポーター(ボ	ランティア)制度	あり		

4	評価(Check)					
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)		理	
	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の 社会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	妥当	理由	
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)		理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	由	
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない (B)	妥当	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)		内	
	・この事業を廃止した場合、どのような影響があ るのか?	•	影響がある(B)		容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※Iの考え方	0	未達成(A)		理	
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかっ た場合、その理由は何か?	•	達成(B)	四业	由	
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 %	妥当	指標	
L		成率	85成果指標////////////////////////////////////		の根拠	主な活動内容であるイベントの参加人数
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
ı	・具体的な成果の内容は?				成果	イベント回数の増加
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理	
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連 携はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当 増		
Г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			現時点で既に指定管理者と連携を行っているが、園内の自然等を活
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、 外部委託、指定管理者制度、PFS/S1B×2等により、 事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	現代は、はに目に目は自己と述ることである。 用した体験プログラムやイベント等の企画・運営及び園内に有する 自然環境等の保全活動の主体は補助金交付対象者が実施している。
	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	指定管理者と連携は既に行っている。
Г	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)		理	
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	参加費を徴収し事業を行うイベントも開催している
	① 制度の周知	0	できていない(A)	亞亚	理	
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制 度を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない (B)	妥当	由	活動内容の掲示や窓口での周知を行っている

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エビデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの
改善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善 (Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

((1) 事業総裁の計画及の元直との区方																
	Ę	事業の適	i合率	評価の判定	基準	>>>	所管課長評価	手法の適正率			見直し	見直し判定		見直し区分(複数選択可)			
評価	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		し 区	効率性 妥当		現行ど			コスト見直し		PFS·SIB導入	
			100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続			100		うど		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携	
	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小				100	おり			デジタル化・DX		負担や周知の見直し	
		女当	%	60%未満	⇒	縮小or廃止			公平性 妥当	%				委託・指定管理		その他	
(:	(2)担当課による今後の取組																
事業推進上の課題							具体的	内な	1な改善案 備者								

(2)担当課による今後の取組		
事業推進上の課題	具体的な改善案	備考
	あつぎこどもの森公園の豊かな自然環境と、あつぎの里山で育まれた文化 などを活用しイベントを実施している旨、広く市民等に周知する。	

総評(Follow)へ

6 総評 (Follow)

	J HESET (TOTION)		
Г	所管部長評	F 価	具体的な指示事項
1	2 欠 一次評価結果を踏まえた横 評 断的な視点での評価	継続	引き続き事業を継続して実施すること。

1 基礎作	青報																
事業名 (子事業名)			ぼうさいの	丘公園	a維持管理	里事業費	ŧ		所属部等	都市みらい部	事業番号	事業番号 234				
予算区分					経常経	費事業				所属課等	公園緑地課						
予算科目	会	会計 01 款 40 項 20 目 50 親事業 330 子事業								所属係等	維持管理係						
2 計画	(Plan)									"							
	(//	基本政策		//////////////////////////////////////	表////	///////	//////	//////		1	事業区分	令和6年	度予算:	予算現額の内訳			
総合計画体	- Company of the state of the s		○国の制度に	よる義務的事業	項目(節)	金額 (千円)										
		単位施領		///////////////////////////////////////	//////					4	よる義務的事業	需用費	9, 900				
		単年度	////	単年度		<u>///////</u> (開始年度	////// F 平	<u>//////</u> ^Z 成12	<u>///////</u> 年度)		よる義務的事業	投務費					
事業の期間		期間限		0 , , , ,		~		年度		● 施設等維持		委託料					
		MILITA	~ 123	w+/x				+/2	,	前助金等交		使用料及び賃					
										○協議会等の		Z/11412203	21011	9,900 87 126,157 15,184 151,328 するための維持 (予算見込) 2,959 148,369 151,328 0.1 188 8,646 865 152,193			
										○ の他の事							
声类 柳而				ける広域的避難							根拠法令等						
事業概要	行		时(亡	は総合公園の機	肥ど有	する他設。	とし(、:	週上な棉	持官理を	11	以拠 法节等	-					
										 ・厚木市都市公	☆園条例						
											· 園条例施行規則	A =1		454 000			
<u> </u>												合計		151, 328			
目 対象 的 (誰を・何		民等				意図 (どうした			が安心安全 を行う。	とにぼうさいの丘	:公園を休息、観賞、散	歩、遊戯、運動等	≦に利用	するための維持			
	/\footnote{\begin{array}{c} \chi_0 \\ \text{if } \\ \text	園等の修	縒を	行う.													
手段	ぼっ	うさいの	丘公	ロット 園の樹木剪定、 守点検、病害虫	除草、 防除を	施設の清持行い、安	帚を行う。 心・安全	。 を確保す	·る。								
(どうやって	ぼ	うさいの	丘公	園の光熱水費、 ては委託管理体	駐車場	借地料の	支払い。	- C 1/m/1- /									
				実施(Do)へ	-112 611	70											
3 現状排	巴握・ラ	と施 ()	Do)														
(1)事業	費・指標	の推移 しゅうしゅう しゅうしゅう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゃ し	3						単位	令和4年度 (決算実績)		令和6年度 (予算現額)					
						<u> </u>	庫支出金		千円	(人并大順)	(人并元达)	()并犹照/		(了并元达)			
						県支出金 地方債		··	千円								
			財源内訳		地方債												
	1	事業費				その他		その他		2, 79	94 2, 902	2, 95	59	2, 959			
						一般財源		i	千円	133, 277 134, 77		148, 369					
年間 トータル			L		事業	上 事業費計(A)			千円	136, 07		151, 32	28				
コスト						業務に必要な人			人	0.	. 1 0. 1	0.	1	0. 1			
				正規職員		延べ業務時間(年			時間	18	88 188	18	38	188			
		人件費				平均人件費(年)			千円	8, 44	45 8,646	8, 64	16	8, 646			
			L		人件	人件費計(B)				84	45 865	865		865			
				(A)	+ (B	(B)				136, 91	16 138, 546	152, 193		152, 193			
対象数の推移		方向	\rightarrow			市民等			人	223, 57	71 223, 956	224, 06	60	224, 50			
活動指標		-L.+				-be 166		目標		1000	000 120000	1200	000	12000			
(経常・その	他)	方向	\rightarrow		入園			実績	 人 責	1088	889 122488	8					
成果指標								// // ///									
(総合計画)																	
(2) この事務事業の背景・市民意見等									74	,,,,,,,							
	等)からと			担い手、民間事 見や要望が寄せ		設の老朽の	化に伴い	は修繕賃	所が増加り	している							
② ・直近3 だ容は?(監				善や見直し等の を含む。)	内特	特になし											
・事業の対	対象考への	の周知士	法什么	?		」広報あっ	つぎ	☑ 市ホ	ームペーシ	□ 公民館:	だより □ ポスタ	ー・チラシ		SNS			
③ (複数回答		기미지기	ДІФ			こその他	(_	_)			
④・他市の状況は?(県内や類似団体との比較)																	

	評価 (Check) へ		※評価はA又はBのどちらかを 必ず	製化してくた	どさし	N _o
4	評価 (Check)					
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	妥当	理	
	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の 社会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	X =	由	
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	X =	由	
性	© 1750/A 3 11 2 X 12	0	可能である(A)			
	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	妥当	内	
	・この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか?	•	影響がある(B)	女当	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	○ 未達成 (A)		理	
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかっ た場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	······ 達 R5活動指標 %			指標	
	(エピアンバに坐り、日空町を収度)	成率	R5成果指標////////////////////////////////////		の根拠	公園の利用者数を根拠とした
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理由	
対性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当		
	・具体的な成果の内容は?				成果	公園緑地の適正な維持管理に貢献できた
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)	妥当	理	
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連 携はできるか?	•	可能性がない(B)	女彐	由	
Г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			
効率		•	余地がない (B)	妥当	理由	
	9 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない (B)	妥当	理由	

できている・周知の必要がない (B) ※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い 、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

玾

理

由

一部の施設においては使用料を徴収している

妥当

妥当

なっている・受益者負担には該当

なっていない(A)

できていない(A)

しない (B)

0

 \odot

 \circ

◉

5 改善 (Action)

⑩ 受益者負担の適正化

⑪ 制度の周知

公 平

性

(1) 事業継続の証価及び目直しの区分

・受益者負担は公平・公正になっているか?

・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制 度を十分に周知できているか?

((1) 争未終続の計画及の見直しの区方														
	Ę	事業の適	合率	評価の判定基準 ***			所管課長評価		手法の適正	見直し判定		見直し区分(複数選択可)			
_	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続	継続	ر ا	効率性 妥当				コスト見直し		PFS·SIB導入
次評	必安正	女当	100	70%以上80%未満	⇒	継続				100	現行ど		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性	医免	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小				100	おり		デジタル化・DX		負担や周知の見直し
ш	有划注	女彐	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	公平性 妥当	%			委託・指定管理		その他
7	(2)担当理による合体の取組														

備考 事業推進上の課題 具体的な改善案 ★ 施設の老朽化に伴う経年劣化により、修繕費が 修繕対象を適宜洗い出し、必要なな予算要求を行う★ 増加することが見込まれる

総評(Follow)へ

6 総評 (Follow)

	MARCHI (1011011)								
Г	所管部長評	F 価	具体的な指示事項						
	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価	継続	事業の効率化等を検討しながら実施すること。						